

# 平成26年度事業報告書

社会福祉法人 草雲会

## 目 次

特別養護老人ホーム東寿苑	1 P
東寿苑デイサービスセンター	7 P
憩いデイサービスセンター	1 2 P
介護支援センター和み館	1 8 P
東寿苑ホームヘルプステーション	2 2 P
グループホームあしたか	2 6 P
東寿苑居宅介護支援センター	3 1 P
介護予防拠点施設松江市東出雲おちらと村	3 3 P

# 特別養護老人ホーム東寿苑

## 1 総括

「主役はご利用者様」の基本方針のもとご利用者様の立場に立って安全で快適、思いやりのある施設を目指し努力して、事業に取り組んだ。

ご利用者様の状況は、平成25年度が13名の退所、12名の入所があったのに対し、26年度は15名の入所・退所であった。要介護度5が減少したのに対し、要介護度3が増加したが、平均要介護度は3.92となり昨年度の4.02を若干下回る程度となった。

短期入所については、定期の利用が増加し、前年度実績4.3人を上回り、平均目標の年間5.0人に対し、実績4.96人となり、ほぼ目標を達した。

## 2 介護部門

### (1) 生活支援サービスの充実

- ・朝の掃除時間の中で、今年度は新たに窓拭きも取り入れ環境整備を継続することが出来た。
- ・日々のレクリエーションや行事計画が全て計画どおり実施できなかったことは課題である。年間を通し地域のボランティアの方に関わっていただき、ご利用者様の笑顔をみる事ができた。
- ・事故件数は、前年度と比較し増加し、中でもベッドから転倒防止マットに降りる事例が多かった。環境整備等に取り組み、リスクの高い方に配慮した介護に取り組んだ。

### (2) サービスの質の向上

- ・施設内外の研修に参加し、介護技術の向上を図った。
- ・研修会で得た情報は、スタッフ会議で報告、伝達を行い情報の共有化を図った。
- ・接遇については、朝の申し送り時に職員間で読み合わせを継続して行い資質の向上を図った。

### (3) 個別レクリエーションの取り組み

個別のレクリエーションも継続し、ご利用者様と職員間とのコミュニケーションを図った。

内容	人数	内容	人数
阿太加夜神社散歩	16	おちらと村へ外出	1
苑内でテイタイム	4	大根島グリーンステラ外出	1
足浴	4	出雲大社へ外出	1
外食	4	出雲へ外出	1
マッサージ	3	ホームセンターへ外出	1
お墓参り外出	2	イオンへ外出	1
自宅へ一時帰宅	2	熊野大社へ外出	1
下意東へ外出(地元)	2	苑で映画鑑賞	1
町内巡り外出	1	苑内で食事	1

(4) 平成26年度研修受入

月 日	受 入 校
5月12日～15日	島根総合福祉専門学校 2名
6月9日～13日	島根大学生介護等体験 1名
6月16日～20日	島根大学生介護等体験 1名
6月30日～7月4日	島根大学生介護等体験 1名
7月7日～11日	島根大学生介護等体験 1名
9月1日～5日	島根大学生介護等体験 1名
11月5日～28日	島根総合福祉専門学校 1名

3 相談援助部門

- (1) 入所、短期入所の入退所事務（新規入所15名、新規短期入所15名）、訪問調査実施  
老健7名、療養型3名、有料老人ホーム1名、病院2名（内1名精神科）、在宅より当苑へ入所された。なかでも精神科からの入所を積極的に受け入れ困難事例にも対応できた。  
また、新規入所受け入れに当たり、入所前の環境や対応方法についてしっかりアセスメントし、ご家族、職員間での受け入れ体制の調整もできた。
- (2) 入所、短期入所者、他事業所等への相談・連絡調整業務  
ご利用の方が安心してお過ごしいただけるよう、他事業所や介護支援専門員等と密に情報共有し、受け入れに努めた。サービス担当者会に出席し、支援方法について提案や相談支援に努めた。
- (3) 入所者買い物・一時帰宅等外出支援、個別レクリエーション対応  
ご利用者、ご家族の要望に寄り添い、ご自宅への一時帰宅支援や買い物外出支援等に努めた。今後も継続していきたい。
- (4) 広報等による情報発信  
入所者ご家族へ苑内生活の様子や取り組み内容等の紹介を定期的に発信した。また、地域においても、広報誌を発行し取り組み内容を紹介することができた。
- (5) ボランティア、研修生等の受け入れ・調整・対応  
ボランティアの方とコミュニケーションを図り、継続してお越しいただけるよう取り組んだ。また、学生受け入れについては、福祉の仕事を「楽しく」「詳しく」知っていただけるよう、実際に体験できる内容を考え実施した。そして町内の学校を訪問し、福祉の職業について講演した。
- ・新規ボランティア受け入れ（3名）
  - ・職場体験学習受け入れ対応（中学生3名）
  - ・ふるさと学習受け入れ対応（中学生13名）
  - ・町たんけん学習受け入れ対応（小学生7名）
- (6) 行事計画、ご家族交流会、地域交流の実施
- (7) 統計調査、書類作成
- (8) 看取り介護支援 6名（ご逝去後のケアとして、ご家族支援と身辺整理）
- ・ご家族へ状態報告をし、終末期の意向確認、相談支援に努めた。
  - ・嘱託医との面談調整と、ご家族の要望に寄り添い看取り介護に取り組んだ。
  - ・看取り開始から臨終時の間、他職種との情報共有・連携においては今後の課題となる。
- (9) 苦情受付対応 6件（接遇について4件、ケアについて2件）

#### 4 年間事業（行事）

月	行事名	定例行事（ボランティア）	
		毎週水曜日	こぼと喫茶
4月	花見ドライブ		
5月	幼稚園交流会、お花見外出（家族参加） お好み昼食会	月1回	大茶会
6月	外食	月1回	音楽グループワーク
7月	七夕（短冊作り）、てるてる坊主暖簾作り	月1回	なかよしえほんの会
8月	スイカ割り	月1回	書道クラブ
9月	東寿苑祭り、お好み昼食会	月1回	絵画クラブ
10月	敬老会・食事会（家族参加）	月1回	生花クラブ
11月	お好み昼食会、紅葉ドライブ	月1回	歌とおしゃべりの会
12月	忘年会、クリスマス会	月2回	ウエス切りボランティア
1月	新年会		
2月	初詣、節分、お好み昼食会		
3月	桜の木の花づくり		

#### 5 看護部門

##### 主な取組み内容

- (1) 入所者、短期利用者に対する健康管理及び処置等
- (2) 担当医、多職種協働による介護サービスの提供
- (3) 感染症対策に関すること
- (4) 入所者に対する健康診断に関すること
- (5) 入所者の通院、入院に係る援助
- (6) 保健医療、器具の管理
- (7) 看取り介護の提供に係る支援
- (8) 介護職員とケア連携協働のための研修実施

#### 6 栄養管理部門

- (1) 栄養ケア・マネジメントを他職種でおこなった。
- (2) 栄養スクリーニング・アセスメント・ケア計画書の作成及びモニタリングをおこなった。
- (3) 栄養ケア計画に基づき、個別に食事の栄養の質等の確保に努めた。

※スクリーニング＝リスクの高い方の抽出

※アセスメント＝評価

入所者食事形態 平成27年3月31日現在（在籍48名） 入院2名

##### <主食>

飯	16名
おにぎり	1名
粥	11名
粥ゼリー	7名
ペースト粥ゼリー	3名
経腸栄養	10名

##### <副食>

常食	3名
粗刻み	11名
刻み	17名
超刻み	3名
ペースト	4名

## 7 給食部門

### (1) 全般について

利用者の嚥下困難者、重度者が多くなり、食事が摂取出来にくい方への配慮が必要になった。

行事食や旬の食材を使用し楽しみに繋がる食事の提供に努めた。

栄養士・調理員の連携を図り、利用者の状態に応じた食事の提供に努めた。

代替食・選択食を取り入れ食事の幅を広げることが出来た。

会食を通して、利用者のご家族との時間を設け楽しんでいただいた。

### (2) 行事食

日付	行事	行事食内容
4月8日	花見弁当	散し寿司、白身魚フライ、筍の田楽味噌和、オレンジ他
4月11日	開苑記念	松花堂弁当：赤飯、刺身、うざく他
6月20日	バイキング	割子そば、炊き込みご飯、肉じゃが、スライストマト、あんドーナツ、すいか他
9月15日	敬老会	栗おこわ、鯛の塩焼き、野菜のかき揚げ、茶碗蒸し、いとうりの酢の物他
10月12日	東寿苑祭り	山菜おこわ、カツカレー、醤油ラーメン、豚汁、たこ焼き
11月20日	バイキング	おはぎ、巻き寿司、揚げパン、粕汁、大学芋、温野菜サラダ、果物他
12月18日	忘年会	山菜おこわ、刺身盛り合わせ、茶碗蒸し、海老フライ、果物盛り合わせ
1月1日	正月	おせち料理
1月15日	新年会	握り寿司、茶碗蒸し、蕪の柚子和え他
2月5日	そば打ち	天ぷらそば、抹茶ミルクゼリー他
3月3日	雛祭り	散し寿司、筑前煮、オレンジゼリー他
3月6日	バイキング	おにぎり、サンドイッチ、鶏の唐揚げ、にゅうめん、うまき、焼き芋、桜餅他

### (3) 選択食 10回

## 8 事業所内委員会等

### (1) 委員会

- ①入所判定委員会
- ②褥瘡予防対策委員会
- ③身体拘束廃止検討委員会
- ④特定行為安全委員会

### (2) 部署会

- ①ホームスタッフ会
- ②ケアカンファレンス会議

### (3) 専門部会

入浴、排泄、食事、ショート、リスクマネジメント部会

## 9 利用者状況

### 平成26年度入院状況

月	人数(述べ人数)	入院日数
4月	1(2)	33
5月	0(1)	14
6月	5(4)	62
7月	2(5)	53
8月	4(4)	28
9月	1(3)	61
10月	4(5)	64
11月	0(0)	0
12月	1(1)	3
1月	0(1)	31
2月	2(3)	32
3月	2(3)	19
合計	22(32)	400

### 平成26年度平均利用者実績(対25年度)

	平成25年	平成26年
入所平均	48.0	48.3
短期平均	4.3	4.9
合計	52.3	53.2

### 入退所者数

	平成25年	平成26年
入所者数	12	15
退所者数	13	15

### 利用者年齢別 要介護度

年齢	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
60~69	0	0	0	1	0	1
70~79	1	0	0	1	2	4
80~89	1	0	4	7	8	20
90~99	0	0	8	12	4	24
100~	0	0	0	1	0	1
計	2	0	12	22	14	50

平均介護度 3.92      平均年齢 88.7

## 10 事故発生状況

- ① 転倒防止マット上に降りておられた 8件
- ② 転倒 6件
- ③ 皮膚剥離 3件
- ④ 尻もち 3件
- ⑤ 床にひざまづかれた 3件
- ⑥ 怪我 3件
- ⑦ 誤薬 1件
- ⑧ 異食 1件
- ⑨ 胃瘻チューブ抜去 1件
- ⑩ その他 4件

11 年間研修状況

<施設外>

月 日	研 修 名
6月4日、5日	福祉職員中堅職員研修
6月7日	応急手当普及員講習2名
7月9日～11日	権利擁護推進委員研修
9月4日、5日	中国老人福祉研修大会
9月9日	普通救急救命研修
9月26日	リスクマネジメント・接遇・記録の書き方
10月13日	福祉施設のためのリスクマネジメント
10月14日	腰痛予防のための研修
10月29日、30日	根拠ある記録の書き方
11月5日、7日、11日、13日、18日、 20日、27日、12月2日、19日	たんの吸引等の実施のための研修
12月9日、10日	中国ブロックカンントリーミーティング2名
1月29日	介護現場のための新任職員育成研修2名
3月18日	在宅 床ずれ対策セミナー

<施設内>

月	研 修 名
5月	接遇について
6月	最近の医療情勢（苑内研修）
7月	中堅職員研修（復命研修） 権利擁護推進研修 身体拘束廃止に向けて（復命研修）
8月	身体拘束について（部署内研修）
9月	身体拘束防止の取り組み（苑内研修）
10月	普通救命講習（復命研修） リスクマネジメント接遇 記録について（復命研修）
11月	感染症対策（部署内研修） 施設事故対応の重要性（復命研修）
12月	介護記録の作り方（復命研修） 施設での倫理的問題について考える（復命研修）
2月	介護現場のための新任教育について（復命研修） 救急法（苑内研修）
3月	床ずれ防止対策について（復命研修）



# 東寿苑デイサービスセンター

## 1 総括

「主役はご利用者様」に基づき、ご利用者に満足していただけるようサービス提供を行った。前年度と比較すると利用者人数は延べ210人程度増加し、目標の1日15人に対し障がい者と合わせて平均16.1人となり達成できた。介護度別では支援1が8割減少し、介護1が2.2倍増加になった。また介護4と介護5を合わせた利用者が17%減少となり、特殊浴槽での入浴利用者が7割減となった。昨年に続き在宅の重度利用者の死亡や入院、施設入所などが増えたと思われる。今後も障がいの基準該当サービスや特別養護老人ホームと併設の特色を生かし利用者増につなげていきたい。

## 2 介護部門

### (1) 自立支援と在宅生活の継続の援助

本人や家族の意向を大切にし、出来ることが出来るだけ長く維持できるようレクリエーションや趣味活動を通じて生活リハビリを実施した。

### (2) サービスの質の向上

草雲会全体で取り組んでいる接遇改善や施設内外の研修への参加により継続して取り組んだ。また楽しい時間とさせていただけるよう、常にご利用者に対する関わりや態度に注意して対応した。

## 3 看護部門

### (1) 健康管理

今年度も感染症対策は来所時の手洗い消毒や食事・おやつ前の消毒を実施した。また感染症流行時期にはチェック表を家族へ依頼することで事業所内で感染者が出ることなく予防や意識の向上ができた。

職員も就業前に健康チェックを行うことで利用者に対し感染予防が出来た。

### (2) 機能訓練

看護師の退職により加算の人員配置基準が満たない日もあったが、ご利用者様には毎日の体操、認知機能低下防止、歩行、日常生活動作など継続して訓練を実施した。

## 4 相談援助部門

利用者家族からの相談や、新規利用の問い合わせ・体験利用により新規の利用につなげることができた。また通常の実施区域外からの介護保険利用者や障がいの利用希望にも柔軟に対応した。

## 5 年間行事

月	行 事
4月	訓練外出(玉造、広瀬、伯太など)、習字、苑周辺散歩、桜もち作り
5月	訓練外出(島根町、安来、鹿島町)、和み館交流会、野菜作り、こいのぼり作り
6月	ひまわりコーラス、訓練外出(安来、八束町など)、ちまき作り、白玉ぜんざい作り
7月	訓練外出(加賀、本庄など)、夏祭り、作品作り、うちわゲーム、習字
8月	七夕飾り作り、共同作品作り、揖屋神社祭り参拝、玉入れゲーム
9月	敬老会、訓練外出(松江市内、斐川町、いきいきフェスティバルなど)、射的ゲーム
10月	東寿苑祭り作品見学、阿太加夜神社参拝、ミニ運動会、焼き芋、映画鑑賞
11月	干し柿作り、クラフト作り、クリスマスツリー作り、クレープ作り、習字
12月	クリスマスケーキ作り、忘年会(民謡)、正月飾り作り、餅つき、ひまわりコーラス
1月	初詣外出(松江、町内など)、正月遊び(かるた、福笑い、書初め)、映画鑑賞
2月	節分レク、お面作り、訓練外出(空山など)、頭の体操ゲーム、ベンチホッケー
3月	ひな人形作り、花餅作り、訓練外出(八束町、町内など)、水彩画
毎月	体重測定、カレンダー作り、おやつ作り

## 6 年間研修状況

<施設内・部署内>

月 日	内 容	人数
4月24日	法令遵守、デイサービスマニュアル、業務内容確認	13
5月20日	非常災害時対応(火災時避難フローチャート)	10
6月11日	施設内全体研修「医療情勢について」(外部講師)	9
6月19日	職業倫理、プライバシー保護 フィジカルアセスメント 研修報告「介護施設で求められる看護ケアの基本視点」	11
7月23日	感染症予防対策(食中毒)、権利擁護事例検討	11
8月18日	接遇マニュアル	10
9月2日	施設内全体研修「虐待、身体拘束防止の取組」(外部講師)	6
9月19日	介護技術向上	11
10月24日	研修報告「認知症ケア」、「老施協事例発表報告」	10
11月19日	平成27年度介護保険制度改正について	10
12月26日	雪道の安全運転について	12
1月26日	リスクマネジメント～苑内事故事例検討 アンケート結果について	11
2月20日	医療知識	12
2月23～27日	救急蘇生法、AED取扱い講習	11
3月18日	事業所評価、サービス評価、自己評価 業務内容確認、事業所の課題	12

<施設外>

月 日	内 容	人数
4月28日	島根県老人福祉施設協議会 看護職員研修会 「看護職員の役割の再確認と質の向上」	1
7月14日	島根県老人福祉施設協議会 「通所介護における個別機能訓練等計画書作成について」	1
7月17日～18日	島根県社会福祉協議会 「障がい者相談支援従事者初任者研修」	1
8月29日	松江地区介護サービス事業者連絡会 通所介護部会研修会 「職業倫理について」	1
9月26日	島根県介護労働安定センター 「認知症ケアの突破口」	1
10月15日	島根県老人福祉施設協議会 「地域に必要とされる事業所を目指して」 東寿苑デイサービス事例発表 「老人福祉施設における障がいサービスの取り組み」	2
11月26日～27日	島根県社会福祉協議会 「障がい者サービス管理責任者研修」	1
12月25日	松江地区介護サービス事業者連絡会 通所介護部会研修会 「平成27年度介護報酬改定にむけて」	1

7 年間利用状況

(人)

月	開所実日数	月末 登録者数	生活指導	健康 チェック	個別機能訓練	給食	入浴		時間 延長	延人数	一日平均 利用者数
							一般	特殊			
4	26	40	392	392	164	379	363	13	0	392	15.1
5	27	38	407	407	169	394	366	18	0	407	15.1
6	25	38	388	388	187	374	351	22	0	388	15.5
7	27	37	394	394	153	388	370	11	1	394	14.6
8	26	36	398	398	174	394	385	7	0	398	15.3
9	26	37	395	395	165	393	377	6	1	395	15.2
10	27	38	417	417	149	417	392	8	0	417	15.4
11	25	38	381	381	140	379	366	3	0	381	15.2
12	27	39	387	387	145	387	375	4	0	387	14.3
1	24	37	351	351	151	351	337	4	0	351	14.6
2	24	38	368	368	161	368	352	1	0	368	15.3
3	26	38	365	365	144	365	348	0	0	365	14.0
計	310	454	4,643	4,643	1,902	4,589	4,382	97	2	4,643	15.0
H25	310	437	4,484	4,484	2221	4,350	3,864	316	5	4,484	14.5

<介護度別利用状況>

(人)

月	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		支援 人
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
4	0	0	33	8.4	99	25.3	85	21.7	58	14.8	57	14.5	60	15.3	12
5	0	0	36	8.9	100	24.6	89	21.9	75	18.4	34	8.4	73	17.9	14
6	0	0	27	7.0	98	25.3	83	21.4	64	16.5	41	10.6	75	19.3	24
7	0	0	22	5.6	84	21.3	101	25.6	70	17.8	48	12.2	69	17.5	45
8	0	0	15	3.8	94	23.6	108	27.1	69	17.3	48	12.1	64	16.1	52
9	0	0	14	3.5	102	25.8	101	25.6	71	18.0	45	11.4	62	15.7	33
10	0	0	15	3.6	97	23.3	106	25.4	83	19.9	50	12.0	66	15.8	25
11	0	0	15	3.9	87	22.8	99	26.0	74	19.4	46	12.1	60	15.8	27
12	4	1.0	16	4.1	96	24.8	81	20.9	76	19.6	52	13.4	62	16.0	32
1	2	0.6	15	4.3	96	27.4	74	21.1	50	14.3	45	12.8	69	19.7	28
2	6	1.6	14	3.8	91	24.7	74	20.1	69	18.8	47	12.8	67	18.2	22
3	7	1.9	15	4.1	76	20.8	75	20.6	70	19.2	55	15.1	67	18.4	26
計	19	0.4	237	5.1	1,120	24.1	1,076	23.2	829	17.9	568	12.2	794	17.1	340
H25	121	2.7	273	6.1	520	11.6	1,086	24.3	835	18.4	670	15.0	979	21.9	297

<曜日別平均利用状況>

(人)

月	月	火	水	木	金	土	一日平均
4	17.5	14.2	15.2	13.3	15.5	15.0	15.1
5	18.8	13.3	16.3	11.6	15.8	15.4	15.1
6	19.2	12.5	16.3	12.8	16.5	14.8	15.5
7	17.5	12.0	14.6	14.0	16.0	14.3	14.6
8	18.3	13.5	15.5	12.8	14.6	17.0	15.3
9	18.6	13.0	14.3	13.5	14.8	16.8	15.2
10	18.5	12.8	15.8	13.8	14.2	18.3	15.4
11	18.5	13.3	14.3	13.3	15.8	16.2	15.2
12	17.6	12.6	13.6	12.8	14.8	14.5	14.3
1	17.5	14.5	13.8	13.5	13.0	15.5	14.6
2	17.0	14.8	16.0	14.5	14.0	15.8	15.3
3	17.8	13.4	13.0	12.5	12.8	14.0	14.0
平均	18.1	13.3	14.9	13.2	14.8	15.6	15.0
H25	16.4	12.8	14.6	13.2	14.6	15.5	14.5

## 8 事故等発生状況

- ・事故 6件（転倒3件、ケガ2件、車両1件）
- ・苦情 1件

# 憩いデイサービスセンター

## 1 総括

「主役はご利用者様」を念頭に一人一人のご利用者様の意思を尊重し、安心して、幸せな時を過ごしていただけるようアクティビティの充実を重点課題として努力してきた。デイサービスが乱立する現状の中で、なかなか新規の利用者の確保が困難であった。1月、2月にはインフルエンザが流行し、その影響で延べ人数は前年度をやや下回った。サービス業として、何よりも、安心、安全であることが如何に大切であるか痛感した。介護度も、若干軽度化の傾向であった。今後も地域にアンテナを張りながら、新規の開拓が必要であると思われる。

## 2 介護部門

### (1) 自立支援と在宅生活の継続の援助

生活リハビリを意識し、出来ることはしていただくよう働きかけていった。

アクティビティに関してはニーズ調査をもとに生け花クラブ、お茶会等は定例化した。特に、生け花はご家族にも好評で、生け花を通して、家庭で会話が出来、大変楽しみにしていただくことが出来た。しかし、他にも色々したい方がおられ、すべての方の要望に応えられず、27年度も引き続き、重点課題として取り組んでいくことにした。

### (2) サービスの質の向上

ご利用者様並びにご家族様対象に満足度調査を実施し、同時に職員にも行った。その結果を踏まえて一つずつ改善出来るものから改善しつつある。

事業所内外の研修会に出来るだけ多く参加し介護技術、質の向上を図った。

接遇については、朝の始業前に職員間で、マニュアル等の読み合わせを行い、実践するよう努力した。

## 3 看護部門

### (1) 健康管理

感染症対策として、来所時のBK水でのうがい、食事、おやつ前の手洗い等を年間通して実施し、予防に努めたが、1月、2月にインフルエンザがご利用者様に発生し、2日間自主的に臨時休業をした。その後は、特に室内の湿度管理、換気を徹底し、一層感染予防を徹底した。

### (2) 機能訓練

今年度も常勤の看護師が1名しかいないため、個別機能訓練加算が算定できない日があったが、介護員等と連携し、実施の方法、内容等、個別の機能訓練を充実させていくよう努力していった。予防の方に関しては、26年度の実績で、介護度が維持出来、27年度に於いて事業所評価加算が算定できることになったのは、喜ばしいことであった。

## 4 相談援助部門

ご利用者様及びご家族様との信頼関係を構築するよう努力し、相談に対しては、迅速に且つ丁寧に対応するよう努めた。又見学、問い合わせにも丁寧に対応し、体験利用も積極的に受け入れて新規の利用に繋げるようにした。

又、職員間、他事業所等との連携、連絡調整を綿密に行った。

5 主な年間行事

月	行 事 内 容
4	桜もち作り、桜、チューリップ見物、ベターボード、買い物外出、ふきの煮つけ
5	ぼたん見物、鯉のぼり・つつじ見物、お楽しみレク(フラダンス、舞姫の踊り、ザ・クンチャーズ、魚つりゲーム)、バルーンロケット、お茶会
6	かしわ餅・ちまき作り、紫陽花見物、のっけテーブルゲーム、ホテル祭り参加、買い物外出
7	荒神谷ハス見物、ピンポン玉入れゲーム、音楽レク、シャッフルゴルフ、
8	七夕飾り作り、お寺巡り、夏祭りレク(射的、たこやき)、共同作品作り かるた作り、
9	敬老セレモニー、ごずつり、買い物外出、お楽しみレク(魚つりゲーム、ラダーゲッター、タクティール、民謡同好会、いきいきフェスタ参加)
10	ごず釣り、東寿苑祭り参加、作品展示見学、いとう町中イベント参加、柿見物
11	紅葉ドライブ、柿の実見物、柿の数当て、干し柿作り、お茶会、農業祭参加、シャッフルゴルフ、写仏、
12	干支の置物作り、イルミネーションツアー、ルーレットゴルフ、ストラックアウト、ボーリングゲーム、お楽しみレク(職員の寸劇・あしたかの河童)
1	初詣でドライブ、カルタ取り、投扇興、花コマ作り、福笑い、書初め、白鳥見物、お楽しみレク(買い物外出・プラーナ)、
2	節分レク、ラダーゲッター、おやつ作り、シャッフルゴルフ、お茶会
3	梅見見物、ベターボード、お雛様作り、桜餅作り、お楽しみレク(日本舞踊、オカリナ、フラダンス、歌謡舞踊)

カレンダー作り、歌のつどい、生け花クラブ・・・ 毎月実施

## 6 年間研修状況

### <施設内>

月 日	研 修 名	参加者数
4月21日	法令遵守・サービス規程・介護予防について	8名
5月27日	事故発生等の緊急時の対応について 非常災害時の対応について	9名
6月11日	法人内研修「最近の医療情勢について」	10名
6月24日	食中毒予防について	10名
7月22日	接遇について	11名
8月22日	タップマスターについて	8名
9月 2日	法人内研修「虐待・身体拘束防止の取り組み」	6名
9月24日	法令遵守について 虐待・身体拘束防止の取り組みについて伝達研修	12名
10月21日	感染症予防について	9名
11月26日	感染症予防について リスクマネジメント(事故報告書より)	5名
12月24日	雪道の安全運転について	8名
1月21日	27年度介護報酬改正について	8名
2月20日	感染症予防について	7名
2月23日、24日、 25日、26日	救急法	19名
3月20日	27年度介護報酬改正について	8名



<施設外>

月 日	研 修 名	参加者数
4月11日	松江圏域老人福祉施設協議会総会 「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特別給付金」	1名
6月20日	島根県老人福祉施設協議会総会 「地域の拠点として社会福祉施設の役割」	1名
7月14日	島根県老人福祉施設協議会デイサービス部会 「介護保険制度改正に向けて」 「通所介護における個別機能訓練について」	1名
8月29日	松江地域介護サービス事業者連絡会通所介護部会 「職業倫理について」	2名
9月4日～5日	中国地区老人福祉施設研修大会 「新成長産業としての介護」、「日本一のマグロ船の船長に学ぶ」 「私は仕事も家庭も決してあきらめない」	1名
9月9日	普通救命講習会	2名
12月22日	松江圏域老人福祉施設協議会総会 「原子力災害対策の現状とガイドラインについて」	1名
12月25日	松江地域介護サービス事業者連絡会通所介護部会 「平成27年度介護報酬改正について」	2名
1月26日	島根県老人福祉施設協議会 「介護保険制度改正から施設運営を学ぶセミナー」	1名

7 年間利用状況

<事業別年間利用状況>

区分 月	開所実日数	実人数	生活指導	健康 チェック	機能向上 機能訓練	口腔機能 向上	入浴	給食	延利用者数	利用者数 一日平均
4	30				238	0	471	482		16.2
5	31	51	544	544	320	0	534	544	544	17.5
6	30	55	538	538	358	0	522	537	538	17.9
7	31	31	57	595	389	0	570	595	595	19.2
8	30	57	595	595	294	0	578	595	595	19.8
9	30	58	604	604	376	0	590	600	604	20.1
10	31	58	606	606	405	0	573	596	606	19.5
11	30	57	559	559	310	0	551	551	559	18.6
12	31	58	585	585	289	0	579	579	585	18.9
1	27	57	493	493	284	0	483	493	493	18.3
2	27	58	467	467	293	0	453	466	467	16.7
3	31	54	564	564	340	0	552	564	564	18.2
計	360		6,637	6,637	3,896	0	6,476	6,602	6,637	18.4
前年度計	362		6,679	6,679	3,262	0	6,501	6,679	6,679	18.5

<介護度別年間利用状況>

月	介護度	要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計	平均 介護度
		1	2	1	2	3	4	5		
4	人	28	33	155	197	20	44	10	487	1.8
	%	5.7	6.8	31.8	40.5	4.1	9.0	2.1	100	
5	人	29	34	173	195	36	63	14	544	1.9
	%	5.3	6.3	31.8	35.8	6.6	1.6	2.6	100	
6	人	34	42	166	190	39	56	11	538	1.8
	%	6.3	7.8	30.9	35.3	7.2	10.4	2.0	100	
7	人	36	41	175	219	47	61	11	595	1.9
	%	6.1	7.7	20.4	36.8	7.9	10.3	1.8	100	
8	人	19	55	180	209	59	58	15	595	1.9
	%	3.2	9.2	10.3	35.1	9.9	9.7	2.5	100	
9	人	18	54	194	224	61	46	7	604	1.8
	%	8.0	8.9	32.1	37.1	10.1	7.6	1.2	100	
10	人	12	58	186	220	105	25	0	606	1.8
	%	2.0	9.6	30.7	36.3	17.3	4.1	0	100	
11	人	6	46	188	209	94	16	0	559	1.7
	%	1.1	8.2	33.6	37.4	16.8	2.9	0	100	
12	人	8	39	200	22	100	16	0	585	1.8
	%	1.4	6.7	34.2	37.0	17.1	2.7	0	100	
1	人	10	44	164	197	67	11	0	493	1.7
	%	2.0	8.9	33.3	40.0	13.6	2.2	0	100	
2	人	10	31	141	201	77	7	0	469	1.8
	%	2.1	6.6	30.2	43.0	16.5	1.5	0	100	
3	人	10	50	155	245	104	0	0	564	1.7
	%	1.8	8.9	27.5	43.4	18.4	0	0	100	
計	人	220	532	2077	2528	809	403	68	6637	1.8
	%	3.3	8.0	31.3	38.1	12.2	6.1	1.0	100	
前年 度計	人	118	452	1,913	2,685	711	620	180	6,679	1.9
	%	1.8	6.8	28.6	40.2	10.6	9.3	2.7	100	

<曜日別年間平均利用者状況>

曜 月	月	火	水	木	金	土	日	月～土 平均	一日 平均
4	18.8	17.0	17.4	17.3	16.0	20.3	6.8	17.7	16.2
5	20.3	18.5	19.3	19.0	16.4	20.4	8.3	18.9	17.5
6	21.6	19.3	17.5	19.5	19.0	21.0	9.0	19.7	17.9
7	21.0	22.6	18.4	20.0	20.8	21.5	9.3	20.7	19.2
8	22.0	22.8	19.5	17.3	23.4	23.0	9.8	21.4	19.8
9	22.8	22.2	21.5	18.5	23.0	22.5	9.3	21.8	20.1
10	20.3	20.8	20.0	19.0	22.4	21.3	10.3	20.6	19.5
11	20.8	18.8	22.3	16.8	21.3	22.2	9.8	20.4	18.6
12	22.6	18.0	21.4	19.0	20.0	20.3	9.5	20.3	18.9
1	21.5	19.3	19.3	18.0	18.0	19.3	10.0	17.7	18.3
2	18.8	14.8	16.5	14.8	15.0	19.5	9.7	16.5	16.7
3	21.6	18.4	21.5	17.3	19.8	20.0	10.0	19.8	18.2
年平均	21.0	19.4	19.6	18.0	19.6	20.9	9.3	19.6	18.4
前年度平均	21.5	18.0	17.3	22.3	16.7	22.5	10.0	19.8	18.5

## 8 その他

### (1) 介護予防の展開について

おちらと村における、からだ元気塾は月曜日の午前、午後、木曜日の午前に開催しているが人数が多くなり、新規をお断りすることもあった。中には介護度が出て、引き続き利用される方もあり、又、介護度の出ている方でも利用できることがケアマネに浸透し、要支援1の方で週1回しかデイに出られない方のニーズも多くなってきた。

また前年度モデル事業として行った松江市の委託事業の、買い物支援型介護予防事業（スーパーで貯筋コース）も今年度も受託し実施した。今年度は竹矢地区もエリアに入れた為、竹矢からの参加があった。終了後は一部おちらと村のからだ元気塾に参加されている。現在は八雲からの参加もある。

### (2) 地域交流と広報活動について

演芸や訓練外出など年間通し、沢山のボランティアの方に関わっていただき地域の方との交流やレクリエーションの充実が図れた。又、中学生の「夏休み介護の職場体験事業」、意東小学校の「たんけん隊」なども受け入れ、交流を持つことが出来た。

広報については、広報部会を通し、定期的な配布が出来た。

### (3) 事故の発生状況について

転倒9件、車両事故3件、離脱1件、その他4件、合計17件で例年より多く、検証し、再発防止に努めた。

# 介護支援センター和み館

## 1 総括

基本方針を「主役はご利用者様」とし、ご利用者一人ひとりの意志を尊重し、満足していただけるようなケアの充実に努めた。

ケア内容は、小規模事業所としての利点をいかせるように、個別の関わりを大事にした。又ご利用者一人ひとりにできることを提案し無理なく作品作りを完成することができた。

利用者の延べ人数は、前年度に比べ100人程度増加した。しかし新規は、要支援の方が多く、また要介護の方は入院や施設入所等となるケースが多くあり、全体的に月々の利用者の変動が大きい結果となった。

## 2 介護部門

### (1) 自立支援と在宅生活継続の援助

ご利用者一人一人の意思を尊重し、「できる事」を維持できるよう支援していった。

### (2) サービスの質の向上

草雲会全体で取り組んでいる接遇は、毎朝のマニュアル読みあわせを行い資質の向上に努めた。

職員間や他事業所との連携をとり、サービスの質の向上を図った。

## 3 看護部門

### (1) 健康管理

感染症対策は、来所時の手洗い消毒や食事・おやつ前の消毒を実施した。

感染症流行時期には、チェック表を家族に依頼することで事業所内での感染者が出ることなく予防や意識の向上が図れた。職員も就業前健康チェックを行うことで利用者に対して感染予防ができた。

### (2) 機能訓練

個々の身体能力に合った体操や、嚥下体操を持続して実施した。

## 4 相談援助部門

利用者及び家族からの問い合わせ、相談には迅速かつ丁寧に対応するよう努めた。また、新規問い合わせ、見学者にも丁寧な対応に努めた。

## 5 年間行事

月	行 事 内 容
4	訓練外出（お雛様見学、桜花見ヒヤシンス、チューリップ：広瀬・伯太）
5	訓練外出（バラ見学、つつじ見学）（伊勢神社参拝）ボランティア演芸（すずらん会）
6	訓練外出（紫陽花見学：安来市内）、ちまき作り 消防訓練
7	訓練外出（あじさい見学：清瀬・東出雲）、ボランティア演芸（トランペット演奏）夏祭り
8	ボランティア（社交ダンス）、七夕祭り
9	訓練外出（清水寺）、敬老会、ボランティア演芸（ふきのとう会、トランペット、社交ダンス）
10	ミニ運動会 おはぎ作り 作品見学（東寿苑）
11	訓練外出（紅葉見物：上意東方面）作品見学（広瀬町）紅葉ドライブ（干し柿：畑方面）消防訓練
12	クリスマスケーキ作り、訓練外出（東寿苑演芸会）、買い物ツアー
1	訓練外出（初詣：安来市内：東出雲）（伊勢神社参拝） 書初め
2	訓練外出（白鳥・梅見学：安来市内）節分会
3	訓練外出（梅見学：広瀬町）、さくら餅作り

毎月実施/体重測定、カレンダー作り、誕生会

## 6 研修等参加状況 <事業所内>

月 日	研 修 名	参加者数
4月29日	職業倫理・法令遵守	5名
5月23日	メンタルヘルスケア	8名
6月23日	食中毒について	7名
7月25日	非常災害時の対応	7名
8月22日	安全で安心な職場を作るために	8名
9月26日	接遇マナーについて	8名
10月24日	介護技術の向上	8名
11月21日	感染症対策（ノロウイルス・インフルについて）	6名
12月26日	雪道の送迎対応について	6名
1月24日	研修報告（介護保険制度の基本的な目標について）	7名
2月20日	研修報告（施設で活用できる体操）	7名
3月20日	研修報告（介護報酬の改定について）	7名

## <事業所外>

月 日	研 修 名	参加者数
4月25日	安来地区老施協；情報共有意見交換	1名
6月11日	法人研修（最近の医療の情勢について）	4名
8月 3日	安来圏域支援会議	1名
9月 2日	法人研修（身体拘束・虐待防止）	4名
1月18日	安来圏域サービス部会	1名
2月16日	高齢者のリハビリテーション・レクレーションについて	2名
2月23～27日	法人研修「応急対応」救急法、心肺蘇生法	6名
3月 9日	集団指導	1名

\* 法人サービス部会5月16日、12月15日実地

## 7 事業別年間利用状況

月	開所実日数	月末 登録者数	生活指導	アクティビ テ ィ	健康チェック	給食	入浴	延人数	一日平均利用数
4	22	37	230	56	237	230	181	230	10.5
5	22	30	234	60	234	234	180	234	10.6
6	21	37	214	55	214	214	159	214	10.2
7	23	37	250	56	250	250	189	250	10.9
8	21	36	208	50	208	208	160	208	9.9
9	22	35	249	55	249	249	196	249	11.3
10	23	35	242	67	242	242	201	242	10.5
11	20	34	199	58	199	197	161	199	10.0
12	23	34	234	68	234	231	155	234	10.2
1	20	35	194	66	194	194	155	194	9.7
2	20	33	177	63	177	177	146	177	8.9
3	22	35	185	61	188	185	155	185	8.4
計	259	416	2416	726	2416	2611	2074	2616	10.1

## 8 介護度別年間利用状況

月	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
4	8	3.4	48	21.5	88	38.2	64	27.8	22	9.5	0	0.0	0	0
5	8	3.4	52	23.3	85	36.3	65	27.7	23	9.8	1	0.4	0	0
6	7	3.2	48	25.7	77	35.9	50	23.3	30	14.0	2	0.9	0	0
7	8	3.3	49	26.0	88	35.2	65	26.0	35	14.0	5	2.0	0	0
8	7	3.2	43	23.7	78	37.5	48	23.0	28	13.4	4	1.9	0	0
9	8	3.2	57	22.9	95	38.1	55	22.0	30	12.0	4	1.6	0	0
10	13	5.3	54	18.2	101	41.7	38	15.7	31	12.8	5	2.0	0	0
11	11	5.5	47	18.5	76	38.1	36	18.0	23	11.5	6	3.0	0	0
12	11	4.7	57	20.9	61	26.0	63	26.9	37	15.8	5	2.1	0	0
1	8	4.1	58	21.9	58	29.8	45	23.1	25	12.8	0	0.0	0	0
2	8	4.5	55	22.0	45	25.4	38	21.4	27	15.2	4	2.2	0	0
3	8	4.3	53	15.9	63	34.9	29	15.6	26	14.0	6	3.2	0	0
計	105	4.0	621	21.7	915	34.9	596	22.7	337	12.8	42	9.1	0	0

## 9 事故発生状況

- ① 車両 4件
- ② 転倒 3件
- ③ 膝おれ 1件（歩行介助中によるもの）
- ④ 連絡ノート、入れ間違い 1件
- ⑤ 苦情 1件
- ⑥ インシデント 1件

※ インシデント＝重大事故に至る可能性があったが実際には事故につながらなかった事例

# 東寿苑ホームヘルパーステーション

「主役はご利用者様」を基本方針に、ご利用者の生活観や価値観に寄り添いながら、在宅での生活を維持継続できるような援助を行なうことに努めた。

利用実績においては、ご利用者の死亡や他事業所への入所が多く変動があった。介護保険の予防（支援1・支援2）ご利用者の生活援助が増加した。また障がい者支援のご利用者の増加が著しいが入退院が多く不安定な面がみられた。介護保険新規7名 障がい者支援新規3名。

## 1. 自立支援

- (1) ご利用者の意思確認を常に行いながら共感的態度で援助するように努めた。
- (2) ご利用者の残存能力を推察し、ご利用者が達成感や役割感を持てるよう、また共感するよう努めた。
- (3) ご利用者の思いが実現できる生活の維持、継続につながるよう援助するよう努めた。
- (4) ご利用者に状態変化が見られた場合、ケアマネにタイムリーに情報提供し、訪問介護計画の見直しを行い、チームとしてケアの充実、連携に努めた。さらに情報共有と処遇の統一に努めたい

## 2. 関係機関等との連携

- (1) 居宅ほか他部門、他事業所との連携において、再三情報の共有を行い、またご利用者の連絡ノートを共有する事で、情報が共有化できるようにしていった。
- (2) 部署内の定期的な職員間の連携のため、月1回のヘルパー会の実施、連絡事項ノートを設ける事で、ヘルパー間での情報共有が少しずつスムーズに行なえるよう今後も引き続き努力し確実なものとする。  
ご利用者様へのサービスの統一を図るため必要に応じて担当者会を開き処遇の統一に努めた
- (3) ご利用者様別の担当ヘルパーを増員し、また、緊急時にはサービス提供責任者も訪問し、対応できるように努めた。

## 3. 資質向上

- (1) 部署内での取り組み
  - ① ヘルパーが体調不良の場合はサービス提供者がヘルパーとして訪問するなどし、ご利用者へのダメージを最小限にするようにした。ヘルパーの体調管理については、早い段階での対応とし、ご利用者への感染源とならないよう、今後も気を引き締めていく。
  - ② 訪問時にヘルパー自身の自己判断に困る時、いつもと違う状況の時などはステーションに確認するよう徹底していったことで、業務がスムーズに行えたように感じる。訪問時間の変更、情報共有などメールを利用することでヘルパーとの連絡がスムーズでご利用者に迷惑をかけることもなくなってきた。  
処遇の統一ができるように努めたが、今後も継続して統一できるように努めていきたい。
  - ③ ケアを行いながらご利用者の力量を見極める能力に関しては今後も同行訪問を行い能力の向上に努めていきたい。



- ④ 自分のケアを振り返るため、困ったこと、気づいたことなどを1ヶ月ごとに出していくようにした。今後も自分のケアを振り返るきっかけ作りをして行きたい。また、長く付き合うご利用者もおられ、プライバシーの配慮、接遇に心して、一層力を入れて取り組んでいきたい。
- ⑤ 状況の把握がヘルパーによって差があり、今後も記録に残していく事項や支援のポイントを把握し統一できるよう引き続き課題として行きたい。

(2) 研修によるスキルアップ

- ① 苑外の研修にも積極的に参加した。今後も順番にスキルアップのため、研修を組み込んでいきたい。
- ② 介護福祉士資格の取得者がいなかった。今後も取得にむけた啓蒙を継続する。

(3) 事故防止及び苦情対応

- ① 訪問忘れ                      3件
- ② 苦情・要望  
    苦情                          1件
- ③ 健康管理  
    訪問後雪道で足が滑り転倒、手首の骨折で3か月の休養があったがインフルエンザ等感染症に
- ④ 交通安全、車両管理  
    年度の初め廃車となるヘルパー車があり1台新たに購入した。  
    訪問、駐車ミスにより外壁をこする事故があった。

4. 年間部署内・苑内研修

	内 容
4月	介護保険・支援費利用料について(消費税3%から8%に変更)
5月	接遇について
6月	苑内研修(医療費報酬の改定他)
7月	熱中症について
8月	事故についての分析、予防にについて
9月	苑内研修身体拘束と虐待防止について
10月	普通救命講習(消防署)
11月	ケース検討
12月	感染症対策について
1月	高次脳障害の基礎知識について
2月	救急法(苑内研修)
3月	ホームヘルパーステーションの基本理念について

実習生受け入れ状況

11月 5日～11月11日	島根総合福祉専門学校	2名
1月17日～ 1月30日	島根総合福祉専門学校	2名

5. 内容別訪問実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
予防介護	65	62	69	63	58	67	55
介護身体	252	235	229	221	215	231	233
生活	81	78	74	78	61	54	65
件数合計	398	375	372	362	334	352	353
						合計	
予防介護	56	62	55	50	47	709	
介護身体	191	185	160	212	223	2587	
生活	58	58	55	36	59	757	
件数合計	305	305	270	298	329	4053	

6. 介護度別利用者実人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
支援1	5	5	7	7	6	6	6
支援2	4	5	5	4	4	4	4
介護1	6	5	6	6	3	4	5
介護2	5	5	4	3	4	2	3
介護3	2	2	2	2	2	2	3
介護4	1	1	1	1	1	2	2
介護5	3	3	2	3	2	2	2
実利用者数	26	26	27	26	22	22	25
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
支援1	6	6	7	7	3	75	
支援2	3	2	2	2	2	41	
介護1	6	6	6	6	6	65	
介護2	2	2	1	2	2	35	
介護3	3	4	5	5	4	36	
介護4	2	1	0	0	0	12	
介護5	2	2	2	2	2	27	
実利用者数	24	23	23	24	23	291	

※障害者支援費

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者人数	10	8	7	8	8	9	10
訪問件数	190	195	185	188	126	202	216
利用者人数	10	12	12	14	15	123	
訪問件数	236	252	231	230	236	2514	

※移動支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者人数	5	3	4	3	4	4	5
訪問件数	39	35	48	25	12	50	64
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者人数	4	4	4	4	5	49	
訪問件数	39	30	36	28	27	433	

# グループホーム あしたか

## 1 総括

「主役はご利用者様」を基本方針とし、「細やかな気づきと寄り添うケア」に努めた。更にあしたかの介護理念として「一人ひとりの思いを大切に、安心できる暮らしをめざします。」を新たに掲げよりよいケアを目指した。H26年度は入退所の動きなく、前年度後半に入所されたご利用者様が、グループホームでの暮らしを徐々に作り上げていく事と共にグループホーム全体の暮らしが落ち着いていく経過があったと感じている。ご利用者様それぞれがその人らしくいきいきと暮らしていくために、役割と生きがいを持っていただくことを目標に健康で穏やかな暮らしができるように努めた。

ケアプランにおいては、ご家族様と情報共有し出来る事の継続を図った。ご利用者様の出来る事・出来そうな事を大切にプラン作成に努めたが、ご利用者様のやりがいや生きがいまでの展開にはなりえていない状況である。特に、認知症の進行や身体状況の変化もあり、暮らしの中での共同作業が困難な場面も多くなっており、個々の活動の傾向が強くなってきている。個々の役割を繋ぐ関わりとしてスタッフの力量も試されていると思っている。

家庭的な雰囲気大切に、穏やかな暮らしを提供するための日々のケアのあり方は、スタッフがより一層認知症の知識を深め対応技術の向上に努めなければならないと考える。今後もグループホームとして、高齢化・認知症重度化・終末ケアなどについて、ご利用者様・ご家族様と共に、「あしたか」の暮らしを考えていきたい。

## 2 利用者状況

入所者・退所者 0名

入院：4件 (①6/13~29 ②11/15~12/12 ③1/29~2/13 ④3/26~ )

平成27年3月31日現在の入所者状況

利用者9名 (女性9名)

構成年齢

95歳以上	1名
94歳~90歳	3名
89歳~85歳	4名
84歳~80歳	1名

平均年齢：88.6歳

介護度	要介護1	2名
	要介護2	5名
	要介護3	0名
	要介護4	2名

平均介護度：要介護2.4

3 年間行事・会議

月	日	行 事
4月	1日	花見（意宇川土手散策）
	7日	花見ドライブ（町内各所）
	18日	スタッフ会
5月	1日	新緑ドライブ（中海、安来方面2）
	8日	出雲郷幼稚園交流会
	22日	スタッフ会
	27日	運営推進会議
6月	23日	スタッフ会
	28日	東寿苑デイ交流会（ひまわりコーラス）
7月	21日	東寿苑デイ交流会（夏祭り）
	24日	スタッフ会
	29日	運営推進会議
8月	2日	夕涼み会
	13日	シーサイドドライブ（大根島、松江方面）
	20日	スタッフ会
9月	8日	敬老会（お茶会）
	13日	いきいきフェスティバル（東出雲町民会館）
	16日	運営推進会議
	19日	スタッフ会
	20日	なかよし運動会（出雲郷小学校）
10月	12日	東寿苑まつり
	23日	スタッフ会
	26日	出雲郷公民館祭・町内ドライブ
11月	18日	運営推進会議
	22日	スタッフ会
12月	16日	忘年会（外食：回転すし）
	19日	スタッフ会
	20日	東寿苑デイ交流会（民謡）
	21日	クリスマス会（ケーキ作り・プレゼント）
1月	1日	年始会（サンタクロースの会よりお年玉）
	5日	初詣ドライブ（町内各神社）
	19日	初釜（お茶会）
	21日	運営推進会議
	21日	スタッフ会
2月	3日	節分
	5日	蕎麦打ち見学
	19日	スタッフ会
	22日	池坊華展見学（安来中央公民館）
3月	17日	運営推進会議
	25日	スタッフ会

※ 絵画、生花、書道  
 クラブ（月1回）  
 ※ お茶会（隔月）  
 ※ あしたか便り  
 （年3回）

#### 4 実習生受入

月	日	学校名等
6月	2～6日	島根総合福祉専門学校 2名
7月	7～11日	島根総合福祉専門学校 1名
	21～23日	認知症リーダー研修 県主催 松江3名
	24～26日	認知症リーダー研修 県主催 松江3名
10月	1～2日	職場体験学習 東出雲中学校 2名
	29～30日	介護実務者研修 2名
11月	23～25日	認知症リーダー研修 県主催 浜田2名
12月	3日	管理者研修 県主催 1名
2月	3～10日	介護労働安定センター 2名

#### 5 研修状況

月 日	人数	内 容
4月18日	7名	部署内：職業倫理・法令遵守・課題評価
5月22日	9名	部署内：認知症ケア・介護保険関係情報
5月28日	1名	G. H部会（現状報告・情報共有・意見交換）
6月11日	8名	法人内：最近の医療情勢について
6月16日～	1名	認知症介護実践リーダー研修
6月20日	1名	老施協：地域の拠点としての役割
6月23日	8名	部署内：食中毒予防
7月24日	8名	部署内：認知症研修報告・ケア記録について
7月31日	1名	G. H部会研修（虐待、身体拘束防止）
8月20日	9名	部署内：あしたか理念作り（認知症ケア）
9月2日	6名	法人内：虐待、身体拘束防止の取り組み
9月10日11日	1名	キャリアパス研修
9月19日	6名	職場の安全対策・研修報告
10月4日	1名	G. H部会研修（終末期ケア）
10月22日	8名	部署内：研修報告（ターミナルケア）
11月21日	8名	部署内：虐待事例・ユマニチュードケア
12月19日	7名	部署内：事業所評価（実地指導内容検討）
1月20日	8名	部署内：食品への異物混入防止・ノロウイルス予防
1月31日	1名	G. H部会研修（認知症理解）
2月19日	7名	部署内：感染症対策
2月23日～29日	8名	法人内：救急救命法AED
3月25日	9名	部署内：認知症ケア
3月27日	1名	集団指導

## 6 事故発生状況

- |          |          |
|----------|----------|
| ① 転倒     | 7件（2件骨折） |
| ② 転落     | 1件       |
| ③ 不明     | 1件（骨折）   |
| ④ インシデント | 1件       |

# 東寿苑居宅介護支援センター

## 1. 総括

「主役はご利用者様」（地域との共生と総合的な支援を目指して）を基本方針とし、サービス提供依頼の積極的な受け入れ、地域の困難事例への対応、また自らのケアマネジメントの質を高めること等に努めながら一年間業務を行ってきた。その中でも『おちらと村』など地域にある様々な社会資源を活用すること、及び法人内サービスとの連携を心がけた。特に昨年度より憩いデイサービス職員2名が兼務配置されたことによって、法人内サービスに関する精度の高い情報を得ることができ、より総合的な支援を行うことが出来たと思う。今後もご利用者様を中心に、継続的且つシームレスな支援を行えるよう心掛けていきたいと考える。

## 2. ケアマネジメント部門

### (1) 居宅介護支援

- ① 実績 1332 件／年（目標件数 1248 件／年）
- ② 運営基準の遵守について今年度松江市より監査指導を受けたが指摘事項はなし。今後も適切な業務の遂行に心がけたい。
- ③ ケアマネジメントプロセスに関して適切に行うことが出来た。
- ④ ケース検討（部署内、松江市、ケアマネジャー協会等で実施）にも積極的に参加し、自らの業務を振り返る機会を得ることが出来た。
- ⑤ 医療機関との連携について、特にかかりつけ医との連携に心がけた。ご利用者様に異変があった際、速やかに報告および相談を行い指示が受けられるような関係づくりを行った。病院等との連携についても従来通り心がけていた。

### (2) 介護予防支援（松江市社会福祉協議会より委託）

- ① 実績 315 件／年（目標件数 180 件／年）
- ② 運営基準及び関係法令等を遵守し業務を遂行した。
- ③ 担当の地域包括支援センターとの連携を図りながら支援に努めた。
- ④ 兼務職員が自ら提供する予防サービスの実施状況を評価しながらマネジメントを行なった。会議スケジュール調整や他サービスとの調整等においては難しい面もあったが常勤職員の協力等得ながら業務を行なった。

## 3 認定調査（出雲市及び雲南広域連合より委託）

- ① 4 件／年
- ② 公正且つ適切な調査を心がけた。

## 4 年間事業計画

### (1) 部署会議

週に1回程度の部署会議を年間通じて実施。事業所内の情報の共有化を図った。

### (2) 健康診断

2月実施



## 5. 研修会等参加状況

(人)

月 日	研 修 名	参加人数
H26.4月4日	(部署内) 医療的な知識「脊髄小脳変性症」	3名
4月17日	(部署内) ケアマネジメントの知識「居宅介護支援の流れ」	3名
5月8日	(部署内) 医療的な知識「腎不全」	3名
6月6日	(部署内) 「夏ばて」	3名
6月11日	(苑内) 「最近の医療情勢について (松江日赤病院より)」	3名
6月19日	(部署内) 介護保険制度「居宅介護支援について」	3名
7月3日	(部署内) 医療的な知識「うつ病」	3名
8月7日	(部署内) 医療的な知識「統合失調症」	3名
9月2日	(苑内) 「虐待・身体拘束防止の取り組み」	5名
9月4日	(部署内) 医療的な知識「排泄に関する疾患の理解」	3名
10月2日	(部署内) 医療的な知識「慢性硬膜下血腫」	3名
11月12日	(外部) 公開講座「難病の理解と支援の実際」	1名
12月4日	(部署内) 医療的な知識「高齢者の喘息」	3名
H27.1月8日	(部署内) 医療的な知識「インフルエンザ」	3名
2月5日	(部署内) 医療的な知識「褥瘡」	3名
2月23~24日	(苑内) 「救急法」	2名
3月5日	(部署内) 医療的な知識「アルツハイマー型認知症」	3名
3月18日	(外部) 在宅床ずれ対策セミナー	1名
3月23日	(外部) 医師とケアマネジャーの合同研修会 (認知症)	1名

## 6. ケース検討実績

5月15日	1例(部署内)
6月12日	
7月10日、 8月12日	1例(部署内)
7月22日	松江市事例検討会(外部)参加
9月29日	松江市事例検討会(外部)1例提出及び参加
10月14日	1例(部署内)
11月13日 12月17日	1例(部署内)
11月19日	松江市事例検討会(外部)参加
1月14日、 2月13日	1例(部署内)
1月21日	松江市事例検討会(外部)参加
3月18日	松江市事例検討会(外部)参加

## 7. 利用者実績

単位（人）

（人数）	要支援1	要支援2	予 防 合 計	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	介 護 合 計
H26. 4月	8	13	21	43	30	17	8	11	109
5月	10	15	25	47	30	15	5	13	111
6月	11	17	28	45	30	16	7	12	110
7月	10	15	25	46	30	15	8	11	110
8月	10	15	25	48	35	14	7	11	115
9月	10	16	26	47	31	16	8	11	113
10月	10	16	26	49	32	15	8	10	114
11月	8	15	23	48	33	13	7	9	110
12月	8	19	27	47	35	13	8	9	112
H27. 1月	10	19	29	47	32	12	7	6	104
2月	11	17	28	47	34	15	9	7	112
3月	12	20	32	53	32	12	8	7	112
<b>計</b>	<b>118</b>	<b>197</b>	<b>315</b>	<b>568</b>	<b>384</b>	<b>173</b>	<b>90</b>	<b>117</b>	<b>1332</b>
（前年度）	84	113	197	408	385	163	83	149	1263

# おちらと村

## 1 平成26年度の指定管理業務全般に対する総括

” One Love & One Heart “ を常に心において

- (1) 毎月1回「おちらと村連絡調整会議」を開催し、地域の関係者（NPO法人かみいとう、上意東公民館、手作り館ボランティアの会、(有)京羅木農産、上意東自治会）等の皆様と意見交換をしながら、介護予防拠点施設としての施設管理を基本としながら地域の特性や関係性等も大切にしながら適切な運営に努めることが出来た。
- (2) 松江市条令ほか関係法令に基づいた適切な管理運営に努めた。

### [反省点]

- (1) おちらとサロンの受け入れに関し、サロン様の具体的活動の内容によっては費用が高額になり計画を断念された経緯が2, 3例あった。金額的には昼食を含めて1, 500円程度になると個人的拋出が難しいとの発言があった。施設側としてバックアップできることも限られている。次年度も同様な経過が考えられるので費用の掛からない内容を提案することで利用増加を図る。
- (2) 手作り館の利用者数が増えない傾向が続いたことから、次年度は木工に限らず、手芸、絵画、木工などレベルの少し高いものを提案してみる。今年度末頃、積木や本棚を作りたいとの申し込みがあり対応したので提案により利用者数の増にはつながる可能性はある。

## 2 平成26年度の施設利用（使用）者・利用（使用）料収入の増減に対する総括

- (1) ご利用者数については全施設で+6.5%と微増となった。ご利用料額との相関がないのは通所型介護予防の増加が増えたためである。一般利用収入については前年度と大きく差異は無く実質的な維持は出来たと考える。
- (2) ふるさとあじわい館は、施設を貸与している京羅木農産の利用料の適正化により大幅に増加した。
- (3) 利用者数の月別データから4月~6月のイベント月に増の傾向はあるが其の他には季節的な利用数の特色はない。
- (4) ふるさと味わい館の利用者数の増減については、本来の料理教室などの使い方による利用がないので、京羅木農産の営業による調理実習室、試食室の実績がそのまま利用実績となっているのが現状である。

### [ご利用実績及び前年度対比]

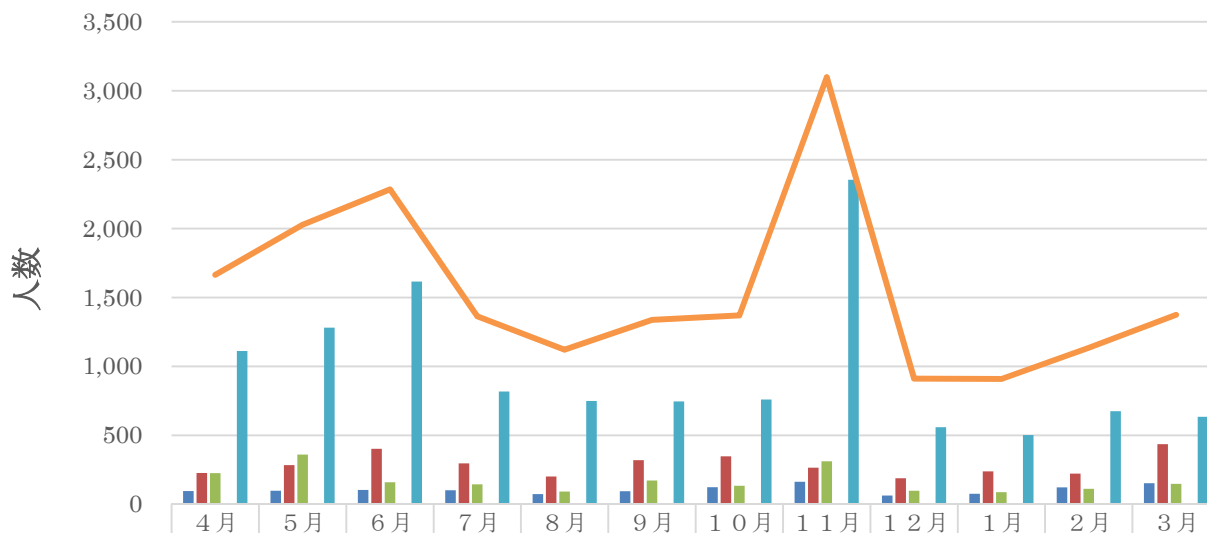
(ご利用者数：通所型介護予防事業、サロン、一般利用など全て)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
ご利用者数（名）	4,639	6,377 (+37.5%)	6,790 (+6.5%)
ご来村者数（名）	9,432	11,006 (+16.7%)	18,597 (+68.9%)
ご利用料額（円）	688,700	682,720 (-0.9%)	710,605 (+4.1%)

### [反省点]

- (1) ふるさとあじわい館の京羅木農産による介護予防事業が不十分であったので、蕎麦打ち、調理実習、など介護予防に資するイベントが必要であるため、HPなどで、そば打ち、うどん打ち体験の要項を広報した。

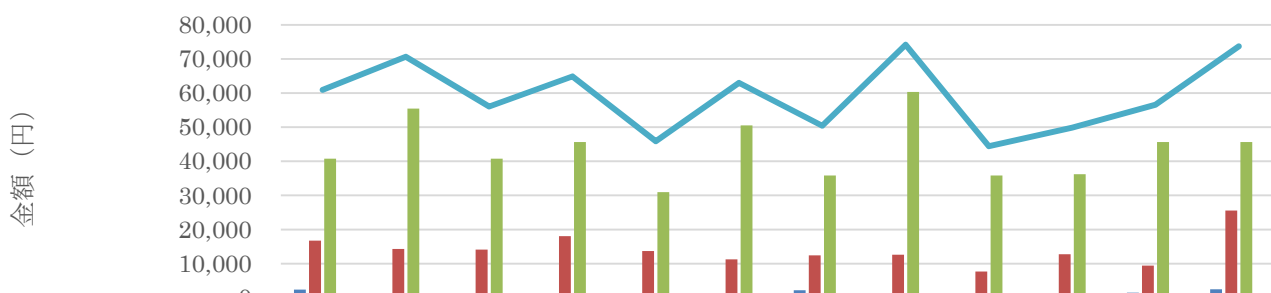
### ご利用来村者数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
手作り館	96	98	104	101	74	95	124	163	63	76	122	152
ふれあい館	227	284	402	296	201	320	348	265	188	238	222	436
ふるさと味わい館	226	361	159	145	92	172	134	312	98	88	112	148
水車小屋	4	4	4	4	4	4	4	5	3	4	4	4
見学者	1,112	1,281	1,616	818	750	746	760	2,354	559	502	675	634
来村総数	1,665	2,028	2,285	1,364	1,121	1,337	1,370	3,099	911	908	1,135	1,374

■ 手作り館
 ■ ふれあい館
 ■ ふるさと味わい館
 ■ 水車小屋
 ■ 見学者
 — 来村総数

### ご利用料



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
手作り館	2,400	900	1,200	1,200	1,200	1,200	2,200	1,200	900	900	1,500	2,500
ふれあい館	16,765	14,325	14,105	18,035	13,715	11,275	12,410	12,630	7,700	12,760	9,445	25,550
ふるさと味わい館	40,740	55,440	40,740	45,640	30,940	50,540	35,840	60,340	35,840	36,225	45,640	45,640
設備	1,025	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	60,930	70,665	56,045	64,875	45,855	63,015	50,450	74,170	44,440	49,885	56,585	73,690

軸ラベル

■ 手作り館
 ■ ふれあい館
 ■ ふるさと味わい館
 ■ 設備
 — 総計

### 3 平成26年度の自主事業の実施に対する総括

(1) 地域と連携しての季節行事として4月に桜まつりの主催、5月に新緑まつりの主催、6月には共催として

ほたる祭りを開催し、その中で積極的に世代間交流を図り、高齢者の生きがいづくりや安心して暮らせる地域づくりに資することが出来た。

(1) 地域包括支援センターとの連携による通所型介護予防事業の実施等、施設の有効利用に努めた。

[ご利用者様よりのご指摘内容及び対応]

- (1) 間違い電話を掛け易いので広報などで周知して欲しい。⇒ 特に京羅木農産への電話が間違っておちらと村事務所へ掛かる。ご利用者の認識は京羅木農産もおちらと村と同一感覚なので京羅木農産の方で電話番号の広報周知をするよう依頼をした。
- (2) 宿泊等ができないのは施設の機能を十分活かしていない。⇒ 本来の機能が介護予防施設である点をご説明し宿泊施設ではないことをご理解していただく。
- (3) (2)の関連として、入浴の可否についてもご説明した。ただし、シャワーについては特に衛生上問題もないのでご利用希望者には有料にて使っていただけることにした。
- (4) 手作り館の利用について、一般のご利用者よりいろいろご不満やご指摘をいただいていたが、ボランティアグループと一般グループはそれぞれ問題もなく利用いただいている。

通所型介護予防事業およびおちらとサロン実績

[反省点]

- (1) 通所型介護予防事業に対する施設管理については特に問題はなかった。
- (2) サロンについては、手芸などの体験の時間的制約からスタッフの準備に取られる時間が相応に及び勤務の増日を余儀なくされた事があり、サロン本来の自主的計画実施形態に立ち返ることが肝要だと反省し、施設管理に重点を置くよう業務も見直した。
- (3) サロンの受け入れ手続きなど事務的処理については特に問題なく処理できた。

### 4 次年の指定管理業務の目標・課題

” One Love & One Heart “ with Smile ! を忘れないように

- (1) HP 他により広報活動を充実させ利用者増に繋げる。
- (2) いっそうコンプライアンスの徹底を図り管理、運営業務を行い、ご利用者対応は常に笑顔を忘れないように対応する。
- (3) 介護予防拠点施設としての施設機能を有効的、効率的、衛生的に運用する。
- (4) 松江市の管理条例を遵守し、松江市民のための介護予防施設であるという認識を持ち、その目的に沿った管理、運用に努める。
- (5) ご利用者様からいただくご指摘等をよく検討し改善に務める。
- (6) 施設、機器類が経年で損傷しやすくなっているため、日常から異常の有無を意識し、損傷が大きくなるないように管理する。

[年間行事]

4月	4/12 桜まつり 336名、4/13 桜まつり 54名、4/20 おちらと村ゾーン草刈、4/8 連絡調整会議
5月	5/6 新緑まつり 350名、5/13 連絡調整会議、5/25 上意東クリーン作戦参加（おちらと村周辺）
6月	6/2 NPO かみいとう主催子ども田植え参加、6/10 連絡調整会議、6/21 第12回ほたる祭り 来村者982名 スタッフ110名、6/25 健康診断、6/25 空調機器点検
7月	7/8 連絡調整会議、7/21 みどり会おちらと村ゾーン草刈清掃参加、
8月	8/12 連絡調整会議、8/26 防災訓（通報、避難訓練）
9月	9/2 大水車池漏水修理、9/9 連絡調整会議、9/29~10/3 職場体験、9/22 上意東まめなか学級 80名程度、9/25 通信訓練
10月	10/3 救命救護訓練（東出雲出張所指導）、10/5 NPO 稲刈り体験参加、10/14 連絡調整会議、10/12 東寿苑祭り
11月	11/5~11/9 車いす介助（おちらと村職員）、11/11 LPG ガス保安検査、11/3 上意東農業祭参加 508名、11/18 空調機器点検、11/28 消防避難通報訓練
12月	12/9 連絡調整会議、12/10~12/11 12/15 警備機器定期点検、注連縄教室（ボランティアグループ）12/23 手づくり館大掃除（ボランティアグループ）、12/28 おちらと村大掃除 仕事納め
1月	1/11 手づくり館会議（ボランティアグループ）、1/12 上意東小とんど祭り参加、1/13 連絡調整会議、1/22 みどり会新年会参加
2月	2/4 職員定期健康診断、2/10 連絡調整会議、2/14 意東小3年竹とんぼ、民具見学（ボランティアグループ）
3月	3/7 郵便局10周年記念行事参加、3/10 連絡調整会議、3/17 消防用設備点検、3/20 おちらと村消防訓練（通報、避難、消火）

（おちらと村自主、地域共同作業、主催、共催、ボランティアグループ関係のみ抜粋）